

令和4年度 子どもの定期接種

令和4年3月

予防接種法で定められている以下の定期接種は、無料（公費負担）で受けることができます。

◎すべての定期予防接種が、実施指定医療機関で通年で受けられます。

◎接種対象年齢外で接種すると任意接種となり自己負担になります。

生後2か月になるまでに「予防接種手帳（予診票のつづり）」を郵送します。また、標準的な接種年齢になる月に個別通知（予防接種の案内）を郵送します。

| 種類 | | 接種対象年齢 ※1 (標準的な接種年齢) | 予診票 送付 時期 | 個別 通知 時期 | 接種 回数 | 接種間隔 | |
|---------------------------------------|-------------------|---|---------------------|---------------------------|--|--|-----------------------|
| ロタウイルス | (ア)ロタリックス (1価) | 出生6週0日後から24週0日後 | 出生の翌月下旬 (予防接種手帳) | 個別通知を兼ねる 予防接種手帳が ある | 2回 | 27日以上 どちらのワクチンも1回目の接種は、 出生14週6日後までに行うことが 推奨されている。 ※令和2年8月1日生まれ以降の お子さんが対象 | |
| | (イ)ロタテック (5価) | 出生6週0日後から32週0日後 | | | 3回 | | |
| Hib(ヒブ) | | 生後2か月～5歳未満 (初回1回目:生後2か月～7か月未満) ※2 | | | 初回3回 | 27～56日(1歳未満で完了) | |
| | | | | | 追加1回 | 初回終了後7～13月 | |
| 小児の肺炎球菌 | | 生後2か月～5歳未満 (初回1回目:生後2か月～7か月未満) ※3 | | | 初回3回 | 27日以上(2歳未満で完了) | |
| | | | | | 追加1回 | 初回終了後60日以上で1歳以降 (標準としては1歳3か月未満) | |
| B型肝炎 | | 1歳未満 (生後2か月～9か月未満) | | | 3回 | 1回目接種後、27日以上の間隔をあけて 2回目を接種 さらに、1回目から139日(20週)以上の間 隔をあけて3回目を接種 | |
| 四種混合(DPT-IPV)※4 ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ | | 生後3か月～7歳6か月未満 (初回:生後3か月～1歳未満) | | | 初回3回 | 20～56日 | |
| | | | | | 追加1回 | 初回終了後1年～1年6か月未満 | |
| BCG | | 1歳未満 (生後5か月～8か月未満) | | | 1回 | — | |
| 水痘(みずぼうそう) | | 1歳～3歳未満 (初回:1歳0か月～1歳3か月未満) | | | 1歳 (誕生日) | 2回 | 6か月～12か月 |
| 麻しん 風しん 混合 (MR) | 〈一期〉 | 1歳～2歳未満 | | | | 1回 | — |
| | 〈二期〉 | 小学校就学前の1年間 4月2日～翌年4月1日生まれの年長児 | | | 年長児 の4月 | 1回 | 接種期間は 4月1日～翌年3月31日 |
| 日本 脳炎 ※5 | 〈一期〉 | 生後6か月～7歳6か月未満 (初回:3歳, 追加:4歳) | 3歳 (誕生日) | 初回2回 | 6～28日 | | |
| | 〈二期〉 | 9歳～13歳未満(9歳) | | 追加1回 | 初回終了後おおむね1年 | | |
| 二種混合(DT) ジフテリア・破傷風 | | 11歳～13歳未満(11歳) | 9歳 (誕生日) | 1回 | — | | |
| 子宮頸がん(HPV) ※6 | | 小学6年生～高校1年生 相当年齢の女性 (中学1年生) | 11歳 (誕生日) | 1回 | — | | |
| | | | ※7参照 | 3回 | サーバリックス[2価ワクチン] 1回目の接種から、1か月後と6か月後 ガーダシル[4価ワクチン] 1回目の接種から、2か月後と6か月後 | | |

※1 接種対象年齢の用語説明: ○歳未満→○歳誕生日の前日まで

※2 Hib(ヒブ)の初回1回目を7か月未満で接種できなかった方は接種回数が異なります。

■接種開始が生後7か月～1歳未満の場合は、初回2回(27～56日の間隔で1歳未満で完了)追加1回(初回接種後7～13月の間隔)で接種。

■接種開始が1歳～5歳未満の場合は、1回接種。

※3 小児の肺炎球菌の初回1回目を7か月未満で接種できなかった方は接種回数が異なります。

■接種開始が生後7か月～1歳未満の場合は、初回2回(27日以上の間隔で2歳未満で完了)追加1回(初回接種後60日以上の間隔で1歳以降)接種。

■接種開始が1歳～2歳未満の場合は60日以上の間隔で2回接種。

■接種開始が2歳～5歳未満の場合は、1回接種。

※4 従来、三種混合(DPT)とポリオ(IPV)を別々に接種していましたが、平成24年11月から四種混合(DPT-IPV)が導入されております。

※5 日本脳炎は平成17～21年度の間個別通知を差し控えていましたが、22年度から順次再開しています。

■特例対象者(平成14年4月2日～平成19年4月1日生まれ)は、20歳未満で日本脳炎<一・二期>不足分の接種ができます。

■平成21年4月2日～平成21年10月1日生まれの者は、二期の対象年齢(9歳～13歳未満)の間においても一期の接種ができます。

※6 子宮頸がんの予防接種をした方も20歳になったら子宮がん検診を受けましょう。

※7 子宮頸がん(HPV)は、厚生労働省の通知により、平成25年6月14日以降の積極的な勧奨を差し控えていましたが、令和4年4月1日より再開します。平成9年度～平成17年度生まれの方は、令和4年度からの3年間キャッチアップ接種の対象となります。